

阿佐ヶ谷駅等周辺まちづくりの取組について

阿佐ヶ谷駅等周辺まちづくり方針（以下「まち方針」という。）に基づき実施している「あさがやまちづくりセッション（以下「セッション」という。）」の実施状況等及び阿佐谷北東エリアにおいて地域主体により策定された「未来ビジョン」について、以下のとおり報告します。

1 セッションの実施状況等

(1) 実施目的

まちづくりに対する機運の醸成を図るとともに、対話を通じて区民意見を聴取することを目的として実施する。

(2) 各年度における実施回数（詳細は別添資料参照）

令和6年度：5回 令和7年度：7回

参加者は、広報等による一般募集と阿佐谷地域からの無作為抽出による参加依頼により、回ごとに募集した。

(3) 今後の予定

令和8年度は6回程度の開催を予定しており、今後のまち方針の改定を見据えたテーマ選定について検討を行う。

2 地域主体による「未来ビジョン」の策定

(1) これまでの経過

阿佐谷北東エリアに関わる多様な主体の参画のもと、地域主体による公民連携まちづくりを推進するため、令和7年2月に「阿佐谷北東エリアまちづくり協議会（以下「協議会」という。）」を設立した。協議会では、国の補助金を活用しながら、計7回にわたる協議を重ね、本エリアの将来像やまちづくりの方向性等を示す指針として、「未来ビジョン」を令和8年3月に策定した。なお、ビジョンの策定に当たっては、セッションや「すぎなみボイス」を活用し、地域からの意見を幅広く聴取しながら検討を進めた。

(2) 「未来ビジョン」の概要

○ 将来像

心豊かに暮らせる、にぎわいのある魅力的なまち

○ 3つの基本方針

1. 災害に強い安全・安心なまち
2. みどり豊かな阿佐谷の歴史と文化が調和したまち
3. やすらぎのある、人々が集うまち

○ 6つの取組の柱

1. 防災
2. 安全・安心
3. 歴史・文化
4. みどりと環境づくり
5. ウォークアブル
6. にぎわい

6つの取組の柱に沿って、今後必要となる主にソフト面の取組を整理するとともに、エリアの特性を活かしながら統一感のある街並みを形成できるよう、ハード整備についても段階的に提案していくことを含めたロードマップを掲載している。

(3) 「未来ビジョン」の周知

完成した「未来ビジョン」については、区公式ホームページや「すぎなみボイス」への掲載を行うとともに、阿佐谷北東エリア周辺において周知チラシのポスティングを実施し、広く区民への情報提供を行った。あわせて、民間主催のイベントである「あさがやピクニック」を活用し、パネル展示を通じて来場者に内容を紹介するなど、「未来ビジョン」に興味・関心を持ってもらうことを目的とした周知・啓発を行った。

(4) 今後の予定

今後は、「未来ビジョン」に基づき、協議会の活動エリアの拡充や新たなメンバーの参画を促進しながら、地域主体によるまちづくりの取組を進めていく。あわせて、協議会の自立的・継続的な運営に向け、個別の取組の具体化や、取組内容に応じた資金調達の在り方について検討を進め、持続可能な地域主体のまちづくりを目指す。

別添資料

年度	回	開催日	会場	開催テーマ	開催概要	参加者
R 6	第 1 回	R6. 6. 9	区役所第 5・6 会議室	杉並第一小学校の移転改築に向けた目指す学校像の提案ほか	「児童・保護者の視点」と「地域とのつながりの視点」から、新しい杉一小の未来像を考えるワークショップを実施した。	24 人
	第 2 回	R6. 7. 28	区役所第 5・6 会議室	阿佐谷のまちづくりについて、これから話し合っていくテーマを考えてみよう	阿佐谷のまちづくりで「大切にしたいテーマ」や「まちの課題」について考えるワークショップを実施した。	21 人
	第 3 回	R6. 11. 10	区役所第 5・6 会議室	地震発生時に備えて、阿佐谷のまちの”逃げ地図”を作成してみよう	阿佐谷地域の「逃げ地図※」作成ワークショップを実施した。	23 人
	第 4 回	R6. 1. 31 R7. 2. 1	産業商工会館	杉一小新校舎のコンセプトイメージについて	杉一小新校舎のコンセプトイメージをパネル展示し、来場者に担当職員が直接説明を行うオープンハウスを実施した。	37 人
	第 5 回	R7. 2. 22	区役所第 5・6 会議室	空き家の活用事例について学ぼう	区内で空き家活用に取り組んでいる方々を招いて、空き家の利活用に関するトークイベントを実施した。	36 人
R 7	第 6 回	R7. 5. 18	区役所第 5・6 会議室	阿佐谷北東エリアの「未来ビジョン骨子案」について	阿佐谷北東エリアで策定を進めている「未来ビジョン」の骨子案について、意見やアイデアを聴取するワークショップを実施した。	19 人

第7回	R7.7.27	阿佐谷地域区民センター	災害に備えて、阿佐谷のまちの”逃げ地図”を作成してみよう	小学4～6年生を対象に、阿佐谷地域の「逃げ地図※」作成ワークショップを実施した。	28人
第8回前半	R7.9.20	阿佐谷地域区民センター	杉並第一小学校移転後の跡地活用のアイデアを考えよう	杉並第一小学校移転後の跡地活用をテーマに、跡地の将来像や活用のアイデアについて考えるワークショップを実施した。	40人
第8回後半	R7.10.26				31人
第9回	R7.11.9	区役所第5・6会議室	「未来ビジョン」の取組のアイデアを考えよう	阿佐谷北東エリアで策定を進めている「未来ビジョン」の取組のアイデアを聴取するワークショップを実施した。	25人
第10回	R8.2.1 R8.2.2	阿佐谷地域区民センター	「未来ビジョン」素案について	阿佐谷北東エリアで策定を進めている「未来ビジョン」素案について来場者に担当職員が直接説明を行うオープンハウスを実施した。	39人
第11回	R8.3.22	区役所第5・6会議室	まちづくりにおける「にぎわい」とは？	阿佐谷の地域イベントに携わる方々を招き、今後の地域に求められるにぎわい、その取組方法に関するトークイベントを実施した。	17人

※逃げ地図：災害時の避難における障害箇所や避難場所までの経路・所要時間を、色分けして可視化した地図

<セッション開催に対する主な意見>

- ・ 他の方の意見を聞くことができよかった。様々な角度からの考えがあるということを知った。(第2回)
- ・ こんなにも防災に興味がある人がいたのは驚きだった。この集まりのネットワークを大切にしたいと思った。(第3回)
- ・ 空き家活用の具体的な事例を知ることができて勉強になった。地域が活性化するための良いヒントになった。(第5回)
- ・ 年代を限定としたセッションがあれば参加したい。(第6回)
- ・ このような取組を他の案件でも実施いただきたい。(第8回)
- ・ 地元に住んでいる人がどのような意図で活動をしているか知ることができた。今後参加してみたいと思った。(第11回)